

発行日：2025年2月7日

目次

日本語スピーチ大会	1
秋の紅葉ピクニック	4
紅葉の秋を満喫	4
たのしくて良いおもいで	5
一緒に活動する仲間 募集！	6
作文を募集しています	6
状況表	7
役員会便り	7
今後の予定	8

ま い ふ あ

MIFA

No.153 Jan/Feb/Mar 2025
 まちだ地域国際交流協会
 Machida International
 Friendship Association
 ボランティア団体/会長 黄川田 南
 URL: <http://mifa-machida.info/>

日本語スピーチ大会



浅田 マリ子（土曜 A クラス支援者）

立冬に富士山が初冠雪し、11月に入ってようやく肌寒さを感じるようになった昨秋。第11回 MIFA 日本語スピーチ大会が11月9日(土)に開催されました。会場は町田市文化交流センター5階「けやき西」。学習者20名（発表者含む）、支援者36名、家族・友人15名の総勢71名が集まりました。

13時半になったところで、総合司会の植田さん（語学部）より開始前にスマホについての注意などがあり、いよいよ開始です。先ず語学部長の程原さんが開会の挨拶をしました。「前回の第10回はそれ以前の3年間でコロナで中止になったため、年度の早い時期の5月に行いましたが、今年度は以前の年間行事に戻し、11月になりました。発表者は13名です。発表者の皆さんは今日のために準備なさいました。このスピーチは発表者には大変勉強になります。プレッシャーもあるかもしれませんが、それが成長につながります。またお聞きの皆様がうなずきながら聞く、これが発表者の励みになります。どうかうなずきながらお聞きください」と話しました。

（2 ページ目に続く）



(1 ページ目から続く)

次に、総合司会の植田さんより発表時の司会者が紹介されました。中国出身の ジョウ チュワンチャオ 周 川 橋 さん（月曜クラス）と同じく中国出身の トウ シンゲイ 董 子芸さん（月曜クラス）です。発表が始まると、2人は交代で一人ひとり発表者の紹介をしました。発表者のスピーチの内容は、自分の勉強・研究生生活や普段の生活の一場面、自分の希望、家族のことなど、大変バラエティに富んでいました。会場の皆さんもうなずきながら聞いたり、スクリーンを見ながら笑ったり、拍手したりしました。発表者の方々が自信を持って話していることが良くわかり、聞いている方も気持ちよく聞くことができました。司会の周さんと董さんも発表ごとに楽しいコメントをしました。

7名の発表が終わったところで15分の休憩。その間に司会者、発表者全員の記念写真の撮影を行いました。13名全員の発表が終わったところでも再び15分間の休憩。今度はその間に懇親会の会場づくりが行われました。

懇親会が始まり、冒頭、黄川田会長が全体について講評を行いました。「スピーチ大会ありがとうございました。発表者、その支援者、司会の方々、本当にありがとうございます。皆様、ご自分の言葉で落ち着いて発表できて良かったと思います。程原部長の話にもあったように、このスピーチ大会は皆さんに自信を持ってもらいたいので行っています。大勢の人の前できちんと日本語で発表できたことがすばらしい。テーマは様々でしかもパネルやスクリーンなど工夫がいろいろで良かったです」とお話がありました。

懇親会の会場には5つのテーブルが配置され、シュークリームや様々なお菓子、冷たいペットボトル、温かい紅茶などが用意されました。真ん中のテーブルには手作りケーキまでありました。どれもおいしく、豊富でした。それぞれのテーブルでは、スピーチの内容が話題のきっかけになったようで今まで話したことのない人とも交流し、親睦を深めることができましたようです。会場のあちこちで話に花が咲き、16時半の閉会まで談笑が続きました。



発表者とスピーチテーマ

- | | |
|-------------------------------|--|
| 1. 夏 艶軍 (中国・木曜) | わ や かていさいえん
： 我が家の家庭菜園 |
| 2. ギャビン クリステンセン (オーストラリア・木曜) | つた
： 伝えたいこと |
| 3. 余 翼 (中国・火曜) | ゆきやま め づ はじ やまのぼり
： 雪山を自指し、初めての山登りについて |
| 4. マハムド イクバル (Bangladesh・土曜A) | きんじよ こうりゆう
： ご近所との交流 |
| 5. 呉 柯 (中国・月曜) | わたし だいがく けんきゆう はと きょうせい
： 私の大学での研究 ハトとの共生について |
| 6. ハリクマール グナパンディアン (インド・土曜A) | わたし にほん けいけん
： 私の日本での経験 |
| 7. 劉 可鑫 (中国・火曜) | わたし す
： 私の好きなスポーツ |
| 8. 葛 継飛 (中国・土曜B) | わたし ふたご むすめ
： 私の双子の娘たち |
| 9. 張 建濤 (中国・月曜) | わたし けんきゆう りゆう
： 私が研究する理由 |
| 10. アルティ ジャイン (インド・火曜) | まつ
： インドの祭り |
| 11. 徐 秋臨 (中国・月曜) | い ご みらい でんとう げんだいか はぎま
： 囲碁の未来、伝統と現代化の狭間で |
| 12. アルハマド ムハムメド (シリア・水曜夜) | ぶんか
： アラビアの文化 |
| 13. 陳 欣陽 (中国・土曜A) | わたし い ところ
： 私の行きたい所 |

秋の紅葉ピクニック

昨年 11 月 24 日（日）、友好部主催の「秋の紅葉ピクニック」が立川市の国営昭和記念公園で行われました。学習者や支援者の他、家族、友人、合わせて 63 名が参加。絶好の晴天に恵まれ、紅葉の秋を楽しく過ごしました。当日の様子を学習者のモニカさんと広報部の濱田がレポートします。



紅葉の秋を満喫

濱田 敏裕（広報部）

JR 西立川駅を出ると集合場所の昭和記念公園・西立川口ゲートは目の前。迷うことなくみんなと合流。集合時間の 9 時 45 分には参加者 50 名ぐらいが集まりました。参加者は 6 つのグループに分けられ、私はリスのグループ。他に栗、柿などのグループがあり、グループのキャラクタが描かれた名札を全員つけました。1 つのグループは 10 名ほどでリーダーとサブリーダーを支援者が務めます。入園前に友好部の樋村部長が挨拶。昭和記念公園の成り立ちなどを話しました。続いて友好部の幾野さんが「学習者・支援者・国を超えてクラスを超えて、新しい仲間を作りましょう！」という今回のピクニックのテーマやグループで行動することなどを説明しました。

10 時 15 分に入園。そこから「かたらいのイチョウ並木」を経由して日本庭園まで 1 時間程かけて歩くことになりました。イチョウ並木は全長 300m ほどもあり、黄色に色づいたイチョウのトンネルがとてもきれいです。写真を撮りながらゆっくり歩く人、どんどん先を行く人、だんだんと先頭と最後尾が離れていきました。他の入園者もたくさん歩いています。迷子にならないよう気をつけながら歩きました。



分かれ道では「こっちですよ」と友好部の方が案内してくれました。11 時 20 分ごろ無事に日本庭園に到着。

日本庭園は、池を中心に周りに紅葉や松などの植栽や築山（土を盛り上げて造った小高い山）、日本の伝統的な建物などが配置されています。写真を撮っている人がたくさんいました。私たちも写真を撮りながらゆっくり 1 時間ぐらいかけて巡りました。

12 時過ぎ、お腹が減ってきた頃、広大な「みんなの原っぱ」でレジャーシートを広げて持参したお弁当と一緒に食べました。ご飯が終わったら紙飛行機大会。もらった資料の折り方を参考に紙飛行機を作り、飛ばす練習を始めました。飛び方を

確かめながら紙飛行機にアレンジを加えるなど、みんな工夫していました。大会のルールを幾野さんが説明。そして本番。私の紙飛行機がその日一番の飛距離。なんと私が1位になりました！

次に輪になって日本の唱歌「虫の声」と「もみじ」を大きな声で合唱しました。学習者の子供たちも上手でびっくり！ 小学校で習ったとのこと。

最後に、みんなで集合写真を撮影。スケジュール通り14時に「みんなの原っぱ」で解散。後は自由行動となりました。青空の下、紅葉の秋を満喫できました。企画や準備、運営をしてくださった皆様、ありがとうございました。



たのしくて良いおもいで

モニカ アニル カイラジャーニ
(火曜クラス学習者、インド)

MIFAのせんせいたちとせいとたちは11月24日にしょうわきねんこうえんにいきました。私たちはかたらいのイチヨウなみきをみながらたくさん歩きました。こうようがとてもきれいでたくさんしゃしんをとりました。それから日本でいえんをかんしょうしました。なかでぼんさいをみました。

とてもふるくてほとんどは50さい~100さいまでいっぱいありました。そのなかのひつつは400さいもうひつつは300さいでした。かかりのひつがほかには1000さいのぼんさいもあるといいました。それをきいて私はとてもびっくりしました。あのぼんさいのかたちはきれいでした。300さい、400さいのぼんさいはおもったよりおおきかったです。とてもとてもちいさいのもあってかわいいとおもいました。ぼんさいてんを出てすこしあるいたらわがさがかざられていました。日本でいえんのそとにでたところであかいこうようと池をみてかんどうしました。私の心はおちついてとてもいやされました。

そのあとはひろばでみんなでおひるごはんをたべました。それぞれのくにのたべものをこうかんしてたのしかかったです。そのあとは、かみひこうきをつくってとぼしました。みんなできょうそうしてれんしゅうではとおくまでとぼしたの

にほんぼんでは一いになれませんでした。みんなどうしんにかえてはしゃいでいました。

さいごに日本の秋の歌を歌いました。「虫のこえ」のなかのちんちろ、りんりん、きりきり、がちゃがちゃ、ちょんちょんを歌っておもしろかったです。「もみじ」はきれいな音できもちよかったです。

その日はたのしくて良いおもいでになりました。



一緒に活動する仲間 募集！

MIFAには5つ部があり、下記の活動を担っています。部の活動はクラスの枠を越えて会員同士の交流を深めたり、達成感や充実感を味わうことができたり、と楽しい面があります。役員や委員と一緒に活動してみませんか。ご協力いただける方は、役員や委員、コーディネータに気軽に声をお掛けください。お待ちしております。

語学部	語学部は日本語学習が円滑に行われるように学習者と支援者をサポートします。具体的には①学習希望者への受付・説明・面談連絡、②各教室の運営、③学習者と支援者の組合せ、④学習用図書を整備管理、⑤スピーチ大会、ブラッシュアップ講座等の開催、などを行います。皆さんのお近くにいるコーディネータや各委員がこれらを担当しています。
友好部	友好部では支援者と学習者の親睦・交流の輪を広げるイベントなどを年に3回ぐらい開催しています。楽しいイベントを企画して実施する仕事を一緒にやってみませんか？ 外国の方との違いや同じところを楽しく学びましょう。お手伝いしてくださる方を募集しています。
会計部	会計部の主な仕事はコーディネータの協力のもと集める学習費と年会費の収入管理、そして支出管理です。出納帳の記入、支出伝票の整理等多くの仕事は自宅で自由な時間に行えます。年間の予定も立てやすいです。お気軽に参加してください。
広報部	広報部の主な仕事はMIFA ニュースの編集・発行とHPの更新です。具体的には、支援者や学習者に原稿を依頼したり、自ら原稿を書いたり、ワープロで入力や校正をしたり、などです。これらを役員、委員が分担して行い、皆で記事をチェックします。文章を書くことが好きな方、PC操作に慣れている方、なんとなく興味のある方、一緒に活動しませんか？
総務部	総務部はMIFAの事務局です。市民フォーラム及び社会福祉協議会ボランティアセンターに団体登録することによって、教室会場の利用を可能にしています。週7回の教室確保はとても重要で、その業務を担っています。また会員名簿の管理、総会の開催、HPへの問合せ対応、支援者養成講座、記念行事開催も担当しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております

作文を募集しています

学習者の皆さん、支援者の皆さん、あなたの作文をMIFA ニュースに載せてみませんか？ MIFA ニュースでは皆さんが書いた作文を募集しています。決まりは「日本語で書く」「長さは大体500～1000字」ということくらいです。何を書くかは、自由に考えてみてください。たとえば、日本の生活や文化、習慣、日本語について感じたこと、母国の文化や習慣、お祭りの紹介、日本語学習で工夫していることなど、いろいろ考えられます。MIFA ニュースに自分の作文を載せたいと思ったら、近くにいる広報部（MIFA ニュースを作っているグループ）の人にMIFA ニュースに作文を載せたいことを伝えるか、メールをください。メールの場合は、あなたのクラスと名前も書いてください。広報部から折り返し連絡します。

連絡先メールアドレス：mifa_machida@yahoo.co.jp

状 況 表 2024.12.24 現在

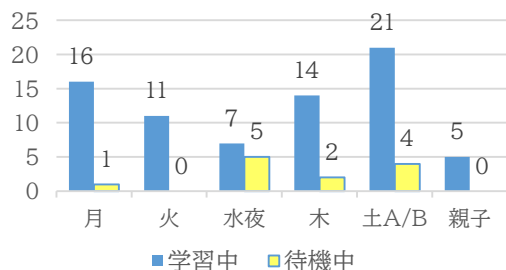
◆学習者数

学習中	74
待機	12
合計	86

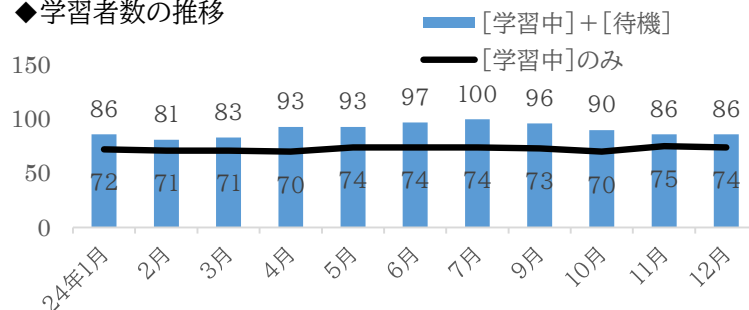
◆支援者

支援中	70
待機 or 休止	30
合計	100

◆クラス別学習者数

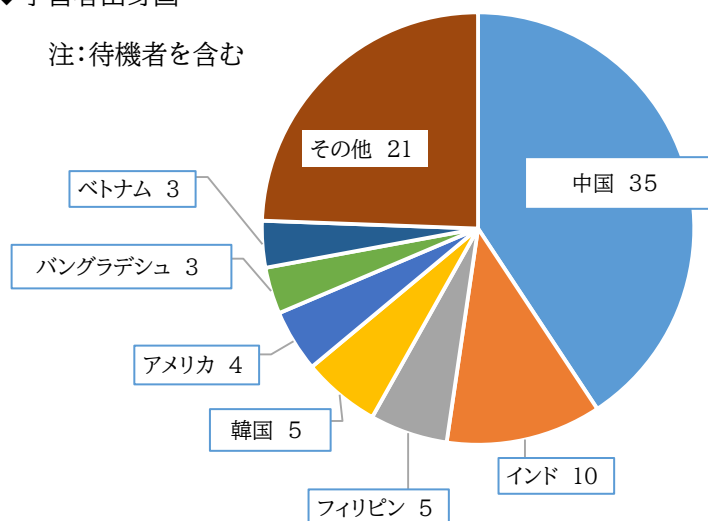


◆学習者数の推移



◆学習者出身国

注:待機者を含む



その他(21名)の内訳

- ・オーストラリア、ドイツ、香港、台湾 が各2名
- ・アフガニスタン、アルゼンチン、イギリス、インドネシア、ガーナ、カナダ、シリア、スペイン、チリ、ナイジェリア、ネパール、ベナン、ベラルーシ が各1名

役員会便り

毎月の定例役員会で話し合い、報告された事についてお知らせします

11月12日

- ・スピーチ大会の出席者は71名(支援者36名、学習者20名(発表者13名、司会2名を含む)、家族15名)でした。懇親会も開きコロナ前に戻った感じで無事に終わることができました
- ・10月16日、町田国際交流センター(MIC)、町田日本語の会との三者会議に出席しました
- ・2027年度以降は「せりがや会館」が使用不可になるとのことで、今後の教室利用への影響が懸念されます
- ・MICで開講中の「日本語学習支援ボランティア基礎講座」の受講者がMIFAの教室見学に来る予定です
- ・MIC主催の「日本語発表会」の日程をMIFAの「スピーチ大会」と重ならないように日程調整を早めにすることを確認しました
- ・災害時の行動指針を作成中です
- ・上期決算の監査を終えました
- ・「日本語支援学習ボランティア養成講座」についてHPにアップ、タウン誌へ掲載依頼、ポスター、チラシを作成します。講座申込受付はHPへのメールのみとし、受付返信メールはグーグルフォームによる自動返信で対応します
- ・応募期間は12月中旬から1月中旬、講座は2月6日～4月3日木曜日、全8回、参加費は7000円です

<p>12月10日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本語学習支援ボランティア養成講座」受付を開始しました ・昨年に続き、MIC 経由で小山田小学校での学習者によるスピーチの依頼がありましたので、2月7日を予定しています ・寄贈された書籍がありますが、フォーラムの書棚はスペースがないのでせりがやの棚に置くことにします ・第2回ブラッシュアップ講座を開催します（講師：山形美保子先生、場所：せりがや会館） ・11月24日昭和記念公園の「秋の紅葉ピクニック」は参加者63名、晴天に恵まれ、最高の日になりました ・「春の集い」は2025年2月8日（土）町田市文化交流センターの予定で、案内チラシの配布を始めます ・災害時の行動指針は総論的表現として作成し、まず役員会で確認後、コーディネータ会議で再確認し、避難ルートを見て回ることにします ・MIFA ニュース 152号は配布済み、休止者にも郵送済みで、現在は次号準備中です。ページ数が6pより8pの方が印刷費用が割安であることがわかったので今後は8pにします
<p>1月14日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・MIC「日本語学習支援ボランティア基礎講座」修了者の入会がありました ・災害時行動指針のガイドラインを引き続き作成中です ・状況表に大きな変化はありません ・ブラッシュアップ講座は3月22日（土）に決まりましたので、案内をこれから配布します ・「春の集い」の準備は順調に進んでいます ・2025年度の町田社会福祉協議会ボランティアセンターへの団体登録及び上半期の教室予約抽選申込をします ・2025年度定時総会の予定日程を5月8日とし、それに合わせて教室予約、資料作成をします ・「日本語学習支援ボランティア養成講座」の申し込みは、タウン誌への掲載が減ったためか、昨年より申込数がやや少ない状況ですが、2月6日の開講に向けての準備中です

今後の予定

- 2月6日(木) 日本語学習支援ボランティア養成講座（全8回）
 ~4月3日(木) この間の2/6、2/13、2/20、2/27、3/6、3/13、3/27、4/3に実施（すべて木曜）
 時間：毎回13:30~15:30
 場所：2/27と3/27は 町田市民フォーラム、 他は せりがや会館3階 大会議室
- 2月8日（土） 13:15~16:00 春の集い 町田市文化交流センター5F けやき東・西
 ※ MIFA 関係者のみ入場できます
- 2月18日（火） 13:30~15:30 役員会 せりがや会館 3階 大会議室
 3月11日（火） 13:30~15:30 役員会 せりがや会館 3階 大会議室
 3月22日（土） 13:30~15:30 ブラッシュアップ講座 せりがや会館 3階 大会議室
 4月8日（火） 13:30~15:30 役員会 せりがや会館 3階 大会議室

 掲載文及び写真の権利は MIFA に属しますので、許可なく転用することをお断りします

[編集委員]
 濱田敏裕 池田晴美 立石滋子

MIFA ニュース No.153 Jan/Feb/Mar2025
 発行日：2025年2月7日
 e-mail: mifa_machida@yahoo.co.jp
 ホームページ: <http://mifa-machida.info/>

